

# 仙台市における 中小企業活性化施策の概要

平成27年10月  
仙台市経済局

# 仙台市における中小企業活性化施策の概要

## 【目次】

1. 中小企業情報発信事業
2. 人材育成・確保事業
3. 経営体育成支援事業・拠点施設活用事業
4. 起業支援事業
5. (仮称) 共感型民間資金調達基盤整備モデル事業
6. IT産業国際連携促進事業
7. 企業立地等促進事業
8. 地域企業ブランディング支援事業、デザイン活用による高付加価値化支援事業、クリエイティブ産業都市ブランディング事業
9. 農食ビジネス推進事業
10. 中小企業経営資源強化事業

※本資料に掲載している事業は、予算や実施内容について現在検討中のものを含んでいます。

### 会議のご意見・ご提案

人材確保に向け、中小企業への就職に対する不安を払拭しないといけない。行政側から企業の取組みなどを取り上げ、周知すれば認知度向上につながる。（池谷委員、佐々木（美）委員）

### 取組み状況

#### ①平成27年度における取組み

COC + 参加大学をはじめとした地元大学、地元企業等と連携し、学生が中小企業を取材することを通じて得た魅力などについて学生自身が紹介記事を書き、専用WEBサイト、SNS、情報誌などで情報を発信する「中小企業情報発信事業」を開始した。

#### ②平成28年度の展開（予定）

引き続き「中小企業情報発信事業」を実施し、より多くの企業の取組みを紹介することにより、学生の地域中小企業への興味関心を高め、地元就職率の向上を図っていく。

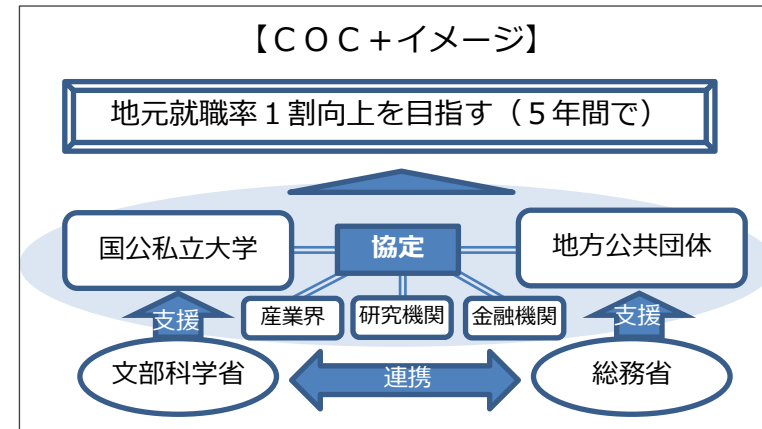
### 事業イメージ、スキーム等



取材の様子（イメージ）



記事作成の様子（イメージ）



### 会議のご意見・ご提案

いかにUIJターンにより仙台への人材の還流を作るか検討していくべき。企業の採用力を向上させるための相談窓口を設置してはどうか。中小企業へ就職することへの保護者の意識を変えるために保護者向けの合同説明会を開催してはどうか。（池谷委員、佐々木（賢）委員、菊地委員）

### 取組み状況

#### ①平成27年度における取組み

首都圏で学ぶ東北出身学生等のUIJターン就職を促進するための合同企業面接会を実施した。今後、若手社員の定着支援や、首都圏等の大学生への情報発信に取り組んでいく。

#### ②平成28年度の展開（予定）

地元定着率向上を図るため、企業の採用力向上セミナーや保護者向け説明会等を開催する。また、UIJターン就職の促進に向け、引き続き首都圏での合同企業説明会を開催するとともに、首都圏大学等へのプロモーションや首都圏でのUIJターンイベントへの出展、UIJターンに関する情報発信等に取り組んでいく。

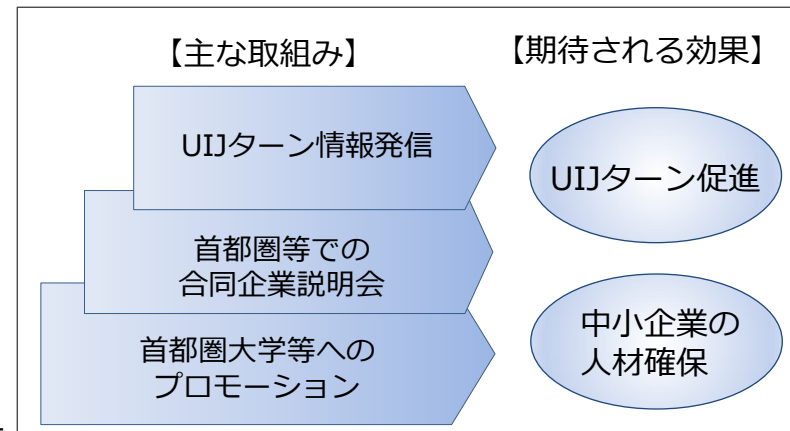
### 事業イメージ、スキーム等



合同企業説明会の様子



企業と大学との情報交換会の様子



## 会議のご意見・ご提案

農業も高齢化が進んでいるが、変化を好まない体質があり、女性活用も進んでいない。高齢者の持つ農作物栽培等に係る知識と、若者のマンパワーを活かす支援が必要。（高山委員）

## 取組み状況

### ①平成27年度における取組み

農業経営の改善や経営力向上を図るため、認定農業者へのフォローアップや認定希望者の事業計画作成を支援している。また、農業の担い手確保・定着を図るため、農機具の導入助成や青年就農者への給付等を行っている。さらに、講座開催や先進地視察、実習等を実施し、若手女性農業者のネットワーク化や人材育成を開始した。

### ②平成28年度の展開（予定）

女性農業者の実力養成に向け、より実効性のある講座を開催する。また、民間事業者により再整備される農業園芸センターにおいて、新規作物の導入による複合経営や加工・販売まで一貫した研修等を実施し、収益性の高い農業の実践を目指した人材育成を行う。

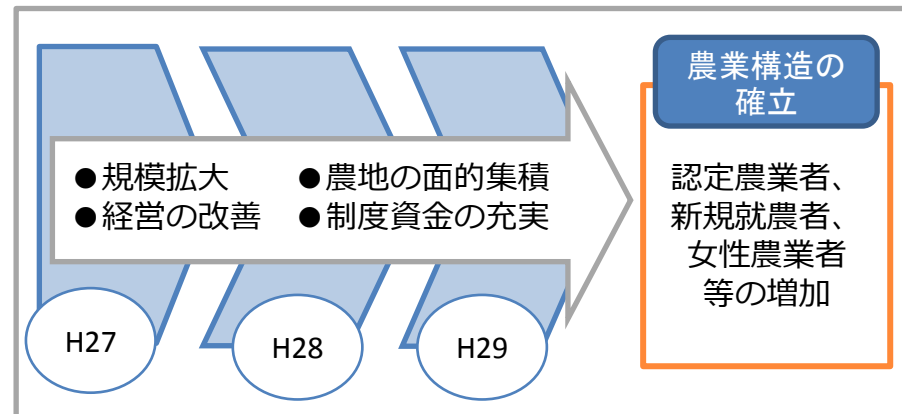
## 事業イメージ、スキーム等



認定農業者による施設見学会



女性農業者を対象とした加工実習





## 会議のご意見・ご提案

学び合いの場が重要。コラボレーションを生むための場づくりをお願いしたい。起業のワンストップサービスがあると良い。(浦沢委員、森川委員、渡辺委員)

## 取組み状況

### ①平成27年度における取組み

起業支援センター「アシ☆スタ」を中心に起業のワンストップ支援を実施している。また、起業家や経営者の交流を促進するため、「アシ☆スタ」内に新たに「アシ☆スタ交流サロン」を設置した。今後、起業家週間「SENDAI Entrepreneur Week」も開催予定。

### ②平成28年度の展開(予定)

上記に加え、起業家予備軍向けのイベント等を開催する。また、創業間もない企業の販路開拓を支援するため、製品等のPRや市内企業等とのマッチングを行う。さらに、国家戦略特区の認定を踏まえ、ソーシャルビジネスに係る起業支援を行うとともに、各種専門家による合同相談会を開催する。

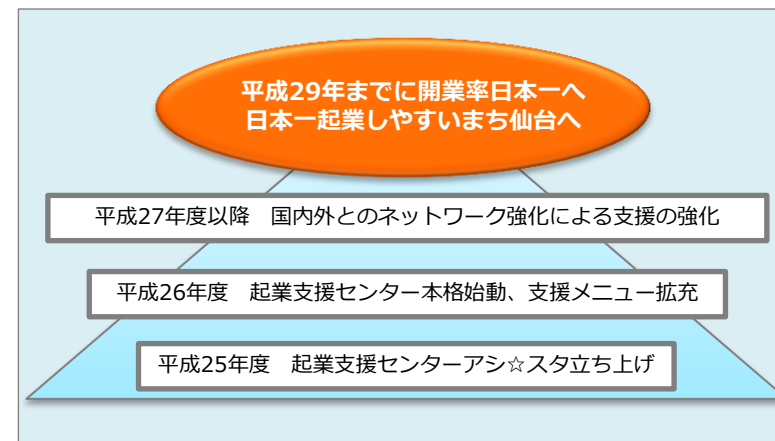
## 事業イメージ、スキーム等



アシ☆スタの相談窓口



アシ☆スタ交流サロン



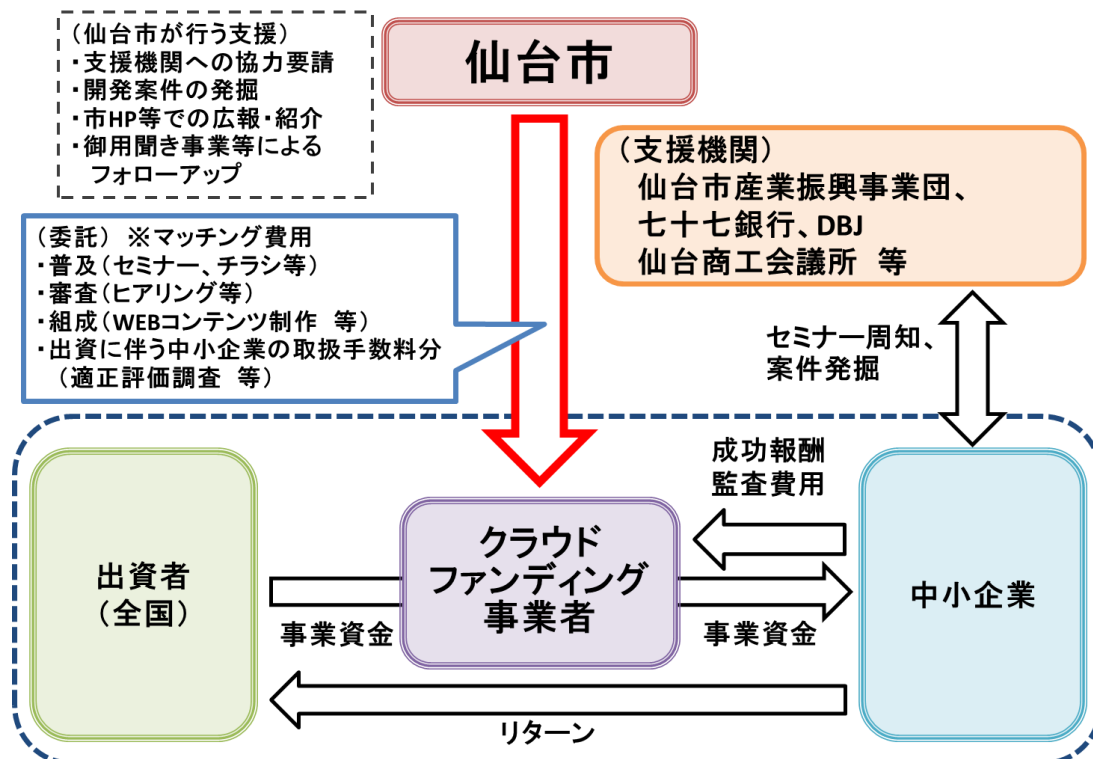
## 会議のご意見・ご提案

中小企業の新規事業や第二創業に対して積極的な支援があっても良いのではないかと。  
(今野委員、御手洗委員)

## 平成28年度の展開 (予定)

新事業展開や第二創業を目指す地域企業の資金調達支援として近年注目されている、ITを活用した小口投資による共感型民間資金調達、いわゆるクラウドファンディングについて、地域への浸透、活性化を図るため、実績のあるクラウドファンディング事業者と連携（業務委託）し、普及啓発や出資者組成を推進する。

## 事業イメージ、スキーム等



## 会議のご意見・ご提案

仙台市ならではの特性を活かした企業を支援していくべき。

(佐々木(賢)委員、佐々木(美)委員、御手洗委員、森川委員)

## 取組み状況

### ①平成27年度における取組み

フィンランド・オウル市とのネットワークを活用し、市内企業の海外展開や人材育成の支援を行っている。オウル応用科学大学のゲーム開発者教育プログラム「オウルゲームラボ(OGL)」との連携により、東京ゲームショウへの共同出展や、仙台でゲーム開発者イベント「OGL Lab CAMP」の開催を行った。また、仙台・東北地域の学生を対象に仙台アプリコンテストを開催予定。

### ②平成28年度の展開(予定)

上記に加え、市内企業の海外展開を促進するため、海外の企業と市内企業とのマッチング支援を強化する。また、IT関連産業の新規開業を促進するため、学生向け起業家育成プログラムやITスタートアップ企業への支援を実施する。

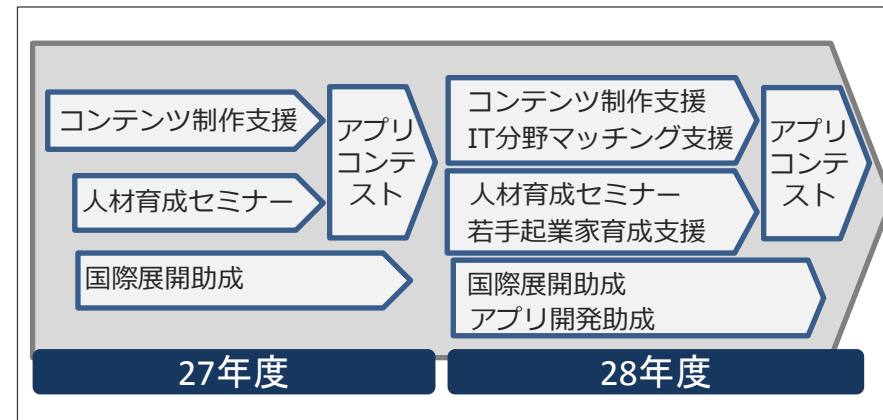
## 事業イメージ、スキーム等



東京ゲームショウの様子



OGL Lab CAMPの様子





## 会議のご意見・ご提案

仙台市ならではの特性を活かした企業を支援していくべき。

(佐々木(賢)委員、佐々木(美)委員、御手洗委員、森川委員)

## 取組み状況

### ①平成27年度における取組み

企業誘致に向け、誘致対象となる企業を直接訪問する他、関連する展示会やセミナーに参加する等により、仙台市のビジネス環境をPRしている。また、東北大学IIS研究センターとの連携により、地域企業の競争力強化や域外の研究開発型企業の誘致を行っている。

### ②平成28年度の展開(予定)

上記に加え、首都圏に流出している若者のUIターンを受け皿となりうる域外企業の立地を促進するため、誘致対象企業向けホームページにより企業立地の最新情報や立地企業のインタビュー記事を掲載する等情報発信を強化する。

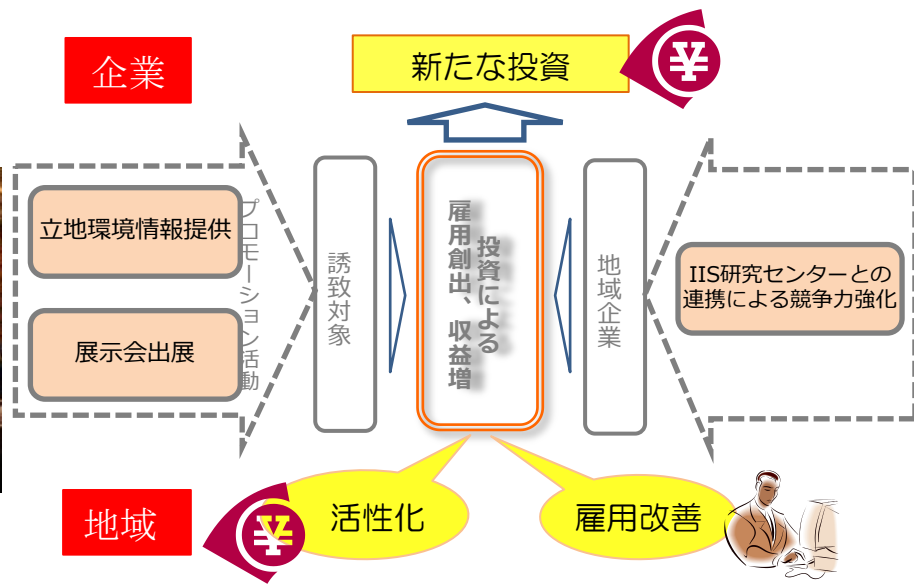
## 事業イメージ、スキーム等



誘致対象関連産業展示会



宮城県企業立地セミナー



## 会議のご意見・ご提案

中小企業の支援人材の育成が重要。仙台市ならではの特性を活かした企業を支援していくべき。  
(佐々木(賢)委員、佐々木(美)委員、御手洗委員、森川委員、山田委員)

## 取組み状況

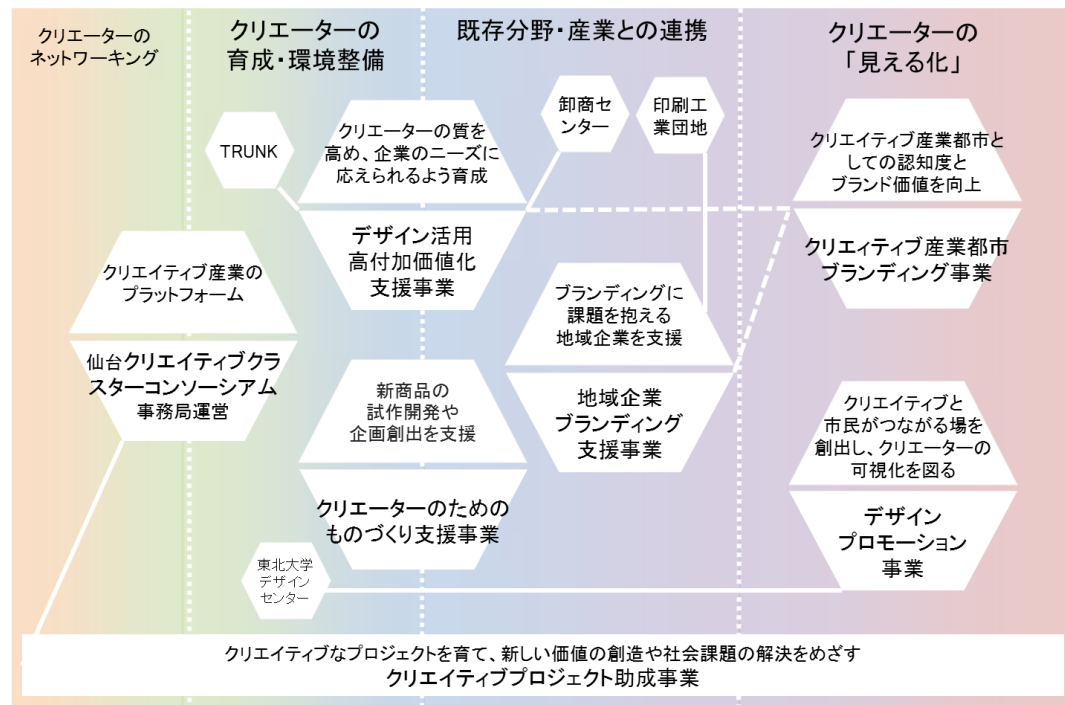
### ①平成27年度における取組み

ブランディングに課題を抱える企業を対象に、専門家チームによる集中支援を実施している。  
また、クリエイター向けシェアオフィス「TRUNK」を拠点に、デザイン活用を希望する企業とクリエイターのマッチングを行っている。

### ②平成28年度の展開(予定)

- 新たな取組みとして、クリエイター向け短期集中型ワークショップにより、企業と協働できるクリエイターを育成するとともに、学生に企業に対する集中支援の現場を体験させ、支援人材の育成を図る。
- デザイン性に優れた仙台発の商品や、在仙クリエイターに関する市内外への情報発信を促進することにより、クリエイターの見える化を図り、クリエイティブ産業都市としてのブランド価値を向上させる。

## 事業イメージ、スキーム等



### 会議のご意見・ご提案

農業者は一般に経営に明るくないため、経営に詳しい者との連携を模索していくべき。6次産業化など新しい分野に取り組むことが必要。6次産業化支援は、商品開発を行い販売を開始すると支援が終了してしまうが、さらなる販路拡大の支援が必要。(佐藤(浩)委員、高山委員)

### 取組み状況

#### ①平成27年度における取組み

市内農業者や商工業者等による農商工連携を促進するため、交流機会を提供するとともに、6次産業化を推進するため、人材育成や情報交流の場づくりに取り組んでいる。また、地域産農産物を素材とした商品の開発・販路開拓の支援やブランド化に向けたプロモーションを行っている。

#### ②平成28年度の展開(予定)

仙台産農産物及び加工品の掘り起しを行うとともに、販路拡大に向けて首都圏等での販売・PRを行う。また、食品関連産業の集積化を図るため、食品加工・流通・販売事業者のネットワーク化を推進する。

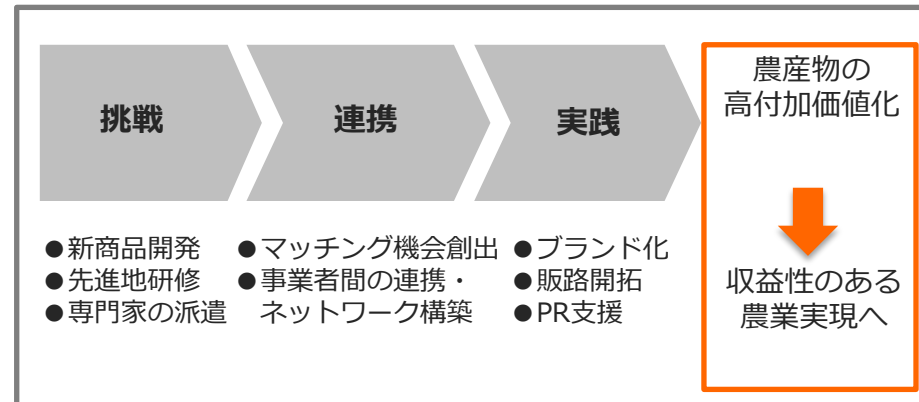
### 事業イメージ、スキーム等



6次産業化人材育成講座の様子



農商工連携マッチング商談会の様子



## 会議のご意見・ご提案

ワンストップ支援体制を整備・拡充すべき。事業承継を課題とする企業において、社内から第二創業や新事業が生まれるよう環境整備すると良い。(御手洗委員、森川委員、渡辺委員)

## 取組み状況

### ①平成27年度における取組み

中小企業が抱える経営課題にワンストップで対応するため、専門家による窓口相談や専門家派遣、ハンズオン支援、経営革新や事業承継等幅広いテーマのセミナーを実施している。

### ②平成28年度の展開(予定)

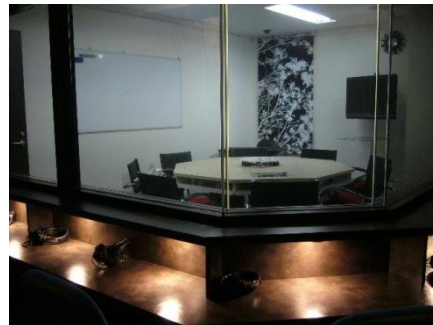
従来のワンストップ支援に加え、ものづくり企業において、開発意欲を醸成し自社製品開発を促進するため、個別アドバイスや先進事例を学ぶセミナーを開催する。さらに、イノベーションを生み出す人材育成に取り組むとともに、仙台市の経済施策を周知する。

中小企業の多様なニーズに対応するため、情報・産業プラザを「中小企業活性化の推進拠点」と位置づけ、中小企業支援体制の強化・充実を図る。

## 事業イメージ、スキーム等



セミナーの様子



グループインタビュールーム(イメージ)

